



うさ本ファミリー

楽しく子育て!

～子育て支援コーナー通信～

第92号

発行日
2015年1月19日
(毎月19日発行)



司書のオススメ本

～親子で学ぶ、お金のこと～

<企画展示コーナーから選んでみました>

子どもが2～3歳の頃、子どもを買い物に連れて行くと「あれ買ってこれ買って」とおねだりされ、毎回、大変な目にあっていました。4歳になって「お菓子は1つまで」とルールを決めて守れるようになると、ずいぶん楽になりましたが。

落語絵本、『はつてんじん』(川端誠/作 クレヨンハウス)を読んでいた時のこと。父親と天満宮へお参りに出かけた金坊が屋台で「あれ買って、これ買って」とおねだりする場面で、子どもが「あんなの、言うたらいかんね。」の一言。自分の事は棚にあげているのが可笑しくもあり、とりあえず「何でもかんでも欲しがってはいけない」との認識は育っているのかなと、安心もしたのでした。(T)

<おススメbook>



『「お金」のしつけ 子どもの「困った行動」に親はどう対処すべきか?』
あんびるえつこ/著 PHP研究所/刊

『子どもにおこづかいをあげよう!』
藍ひろ子/著 西村隆男/監修
主婦の友社/刊

『子どもを持ったら知っておきたいお金の話』
飯村久美/著
KADOKAWA/刊

新しい本が入りました。
()内の数字は棚の番号です

『世界一簡単な赤ちゃんごはん』
宗祥子/著
主婦と生活社/刊
2014.12
(支援1-4)

『はじめてのママでも作れる通園・通学グッズ』
御苑あきこ/著
文化学園文化出版局/刊
2014.12
(支援2-1)

『心身症の子どもたち』
田中英高/著
合同出版/刊
2014.12
(支援3-4)

『将来の学力は10歳までの「読書量」で決まる!』
松永暢史/著
すばる舎/刊
2014.12
(支援4-5)

企画展示
「おこづかい、どうしてる?～親子で考える、お金のこと～」展
子育て支援コーナーにて、平成27年3月1日(日)まで開催中!

当コーナーの本は、子どもの成長に合わせて時系列で置いています。
第2回目は、「育児」の棚から2冊選んでご紹介します。

<育児>
2-1： ベビー・ キッズ服
2-2： 子どもの食事
2-3： 子どもの健康
2-4： 子どもの安全
2-5： 子育て支援

『いっしょに！おうちクッキング』
東京ガス「食」情報センター／著 講談社／刊 2011.3
(支援2-2)

寒い日が続きますね。こんな時は、子どもと一緒におやつやご飯を作りませんか。小さい子どもさんなら、丸や三角のおにぎりはいかがでしょう。また、包丁がうまく使えなくても、キッチンばさみやピーラーを使えば、調理できる幅も広がりますよ。家族みんなで作れば話も弾み、おいしいにおいにお腹もすくでしょう。



『最新版 子ども、保護者、教員で考えるインターネット
トラブル防止ガイド』
SNAスクールネットワークアドバイザー／編著
ラピュータ／刊 2014.9 (支援2-4)

パソコン、スマートフォン、ゲーム機、音楽プレーヤー。誰でもインターネットをより簡単に利用できるようになった現在ですが、便利になった反面、ネットによるトラブルや犯罪が、とんでもないスピードで増えています。どんな危険があるのか、それにはどう対処したらよいのか、子どもたちがネット上のトラブルで犯罪の被害者・加害者にならないよう、本書で確認してみませんか。



はたこうしろう講演会&ワークショップのお知らせ

平成27年2月14日(土)、絵本作家のはたこうしろうさんをお招きして、講演会とワークショップ(絵本づくり)を開催します。講演会の対象は中学生以上の方、ワークショップの対象は5歳~小学生です。募集期間は、1月20日(火)午前9時から2月6日(金)午後7時まで(ただし、定員に達した場合は募集を終了します。)詳細は、チラシまたは県立図書館HPをご覧ください。ご参加、お待ちしております！

編集後記 久しぶりに、お正月に凧あげをしました。ところで、「凧揚げは電線の無いところで・・・」という公共広告をあまり見かけなくなったのですが、凧あげをする人が減ったからでしょうか？(T)